

## 腐敗認識指数 2015 よくある質問

トランスペアレンシー・インターナショナル発行  
トランスペアレンシー・ジャパン翻訳（大関ひかり）

### 腐敗認識指数（CPI）とはなにか？

CPI とは、国の公的部門がどれくらい腐敗していると認識されているかを基にした国や地域のスコアとそのランクです。CPI は、信頼できる様々な機関によって集められた汚職の調査や査定を組み合わせた指標です。CPI は腐敗の指標として世界で最も広く使われています。

### なぜ CPI は認識に基づいているのか？

腐敗とは、一般的には不法な行為からなり、それらは意図的に隠されていてスキャンダルや調査、起訴があつて初めて明らかになります。実証されたデータのみに基づいては、国や地域での汚職の絶対的な腐敗のレベルを図ることは、実質的にはできません。贈収賄の報告書や起訴の回数を比較したり、腐敗に直接関係のある裁判のケースを研究したりすることも可能ですが、これらは腐敗のレベルの決定的な指標にはなりません。その代わりに、それらによって、起訴者や裁判官、メディアがいかに効果的に腐敗を摘発し調査するかがわかります。公的機関の汚職を調査する立場にあるこのような人々の、汚職に対する認識を捉えることが、国々の腐敗のレベルの相対的な比較ができる、最も信頼できる方法なのです。

### どの国や地域が CPI に含まれるのか？そして、なぜなのか？

国や地域が CPI のランキングの対象となるには、最低3つの CPI の情報源がなくてはなりません。もしある国がランキングになかったら、それは単に調査情報が不足しているからであり、その国に汚職がないこと示すわけではありません。今年は、168 の国と地域がインデックスに含まれました。2014 年は 175 の国と地域でした。2014 年に比べて、バハマ、バルバドス、ドミニカ、プエルトリコ、セントビンセント及びグレナディーン、サモア、スワジランドが含まれませんでした。

### **CPI の情報源は何か？**

2015 年の CPI は、ガバナンスとビジネス動向に特化した独立機関によるデータのみを使っています。2015 年 CPI に使われた情報源は、過去 24 ヶ月間に集められた情報に基づいています。CPI は、複数の国や地域のスコアを提供していて、公的部門の腐敗の認識を測る資料のみを使っています。トランスペアレンシーは、独自の質基準にその情報源が達することを確かめるために、それぞれの情報源の調査方法を詳細に見直しています。すべての情報源のリスト、回答者の種類、詳細な質問は、T I のウェブサイトより **data and methodology** をみてください。 <http://www.transparency.org/research/cpi/>

### **国、地域のランクとそのスコアの違いは何か？**

国と地域のスコアは、公的部門の腐敗の認識されているレベルを 0 から 100 の段階で示します。0 がより腐敗していると認識されていて、100 は国がとてもクリーンだと認識されていることを意味します。国のランクは、そのランキングの中の他の国との相対的な状況を示します。ランクは、単にランキングに含まれる国の数が変わることでも変化することがあります。

### **最も低いスコアの国、地域は世界でもっとも腐敗した国家なのか？**

違います。CPI は公的部門、すなわち行政や政治の腐敗の認識指数です。CPI は国やその社会全体、またはその政策やその私的部門の活動の腐敗のレベルを判断するものではありません。CPI のスコアが低いとされた国の国民が同様の懸念を抱き、上位の国の人々と同様に腐敗を否定することがよくあります。

さらに、低いスコアの国や地域は このリストの国の中 で公的部門の腐敗がより深刻である国です。CPI はこのインデックスに含まれていない国や地域については何の情報も提供していません。

### **2015年のCPIを前年のデータと比較してよいですか？**

はい。CPI は 2012 年々に計測方法を改善し得点をつけることにしました。この特典を年ごとに較べることができます。ただし 2012 年以前のものと比べることはできません。詳しくは次のページをご覧ください。

[http://www.transparency.org/files/content/pressrelease/2012\\_CPIUpdatedMethodology\\_EMBARGO\\_EN.pdf](http://www.transparency.org/files/content/pressrelease/2012_CPIUpdatedMethodology_EMBARGO_EN.pdf)

**今年の CPI の中でどの国が、改善または後退したのか？**

今年の最も大きな改善は、オーストリア、チェコ共和国、ジョーダン、クエートです。最も後退したのは、ブラジス、グアテマラ、レソトです。

**CPI は国の腐敗の全貌を明らかにするものなのか？**

違います。CPI の範囲は限られていて、ビジネス界と国の専門家の視点から、公的部門の腐敗の程度の認識を捉えています。この視点を補い、腐敗の他の側面も捉えるべく、トランスペアレンシー・インターナショナルは量的と質的の両方の広範囲にわたる腐敗の研究をしています。それらは事務局によるグローバルなレベルのもの、また90カ国にあるトランスペアレンシー・インターナショナルの国別チャプターのネットワークによる国レベルのもの両方があります。

CPI を補うために、トランスペアレンシーインターナショナルは他に次のような国際調査を行っています。

- **Global Corruption Barometer (GCB)**: GCB は腐敗に対する人々の認識と経験を測定した、世界的に実施された代表的な調査です。最新のアフリカ版の GCB はここから見るすることができます。
- [http://www.transparency.org/whatwedo/publication/people\\_and\\_corruption\\_africa\\_survey\\_2015](http://www.transparency.org/whatwedo/publication/people_and_corruption_africa_survey_2015)
- 最新のグローバル版の GCB はこちらから見るすることができます。
- <http://www.transparency.org/gcb2013>
- **Bribe Payers Index (BPI)**: BPI は、国際的な商取引での供給側の腐敗を測定した主要輸出国のランキングで、その国の企業がどの程度海外で贈収賄をすると考えられているかに基づいています。これは、ビジネスの役員らに対する調査に基づいていて、輸出企業のそれらの国でのビジネス慣習に対する認識を捉えます。最新版はこちらから見るすることができます。
- <http://www.transparency.org/research/gcr>
- **Global Corruption Report (GCR)**: GCR は、特定の問題や部門に対する腐敗の問題を詳細に調査したテーマ別のレポートで、幅広い専門的な研究や分析、

そしてケーススタディーを基にしています。司法から教育までの問題をカバーした GCR のレポートはこちらからみることができます。

- <http://www.transparency.org/research/gcr>
- National Integrity System assessment(NIS) : 国内での研究のシリーズで、よいガバナンスや腐敗回避を主導する、主な公的機関の執行力の強さ、弱さについて、幅広い質的評価を提供しています。より詳しい情報についてはこちらからみることができます。
- <http://www.transparency.org/whatwedo/nis>
- Transparency In Corporate Reporting (TRAC) : 世界的大企業の、腐敗対策の処置に対する報告の透明性を解析しています。より詳細な情報はこちらからみることができます。
- [http://www.transparency.org/whatwedo/publication/transparency\\_in\\_corporate\\_reporting\\_assessing\\_worlds\\_largest\\_companies\\_2014](http://www.transparency.org/whatwedo/publication/transparency_in_corporate_reporting_assessing_worlds_largest_companies_2014)[http://www.transparency.org/whatwedo/publication/transparency\\_in\\_corporate\\_reporting\\_assessing\\_worlds\\_largest\\_companies\\_2014](http://www.transparency.org/whatwedo/publication/transparency_in_corporate_reporting_assessing_worlds_largest_companies_2014)